

平成 20 年度調査の全体計画(案)

1 調査の目的

漂流・漂着ゴミ問題については、国内起因のみならず、地域によっては外国からのゴミが大量に漂着しており、海洋環境保全上の問題（たとえば良好な海浜景観の喪失、海洋生物等への影響の懸念等の問題）が指摘されている。

漂流・漂着ゴミについて、より効果的な発生源対策や清掃運搬処理を進めるためには、漂着の状況と地域の特性をふまえた取組が必要である。また、効率的な清掃方法の開発利用や関係者の参加・協力が重要である。このため、図 1 に示す一定範囲のモデル海岸地域について、地域全体の漂着ゴミの状況や地域特性について情報を収集し、対策のあり方を検討する。また、環境保全上の価値が高い海浜等について、効果的な清掃運搬処理の手法を検討し、漂流・漂着ゴミ対策に資することを目的とする。

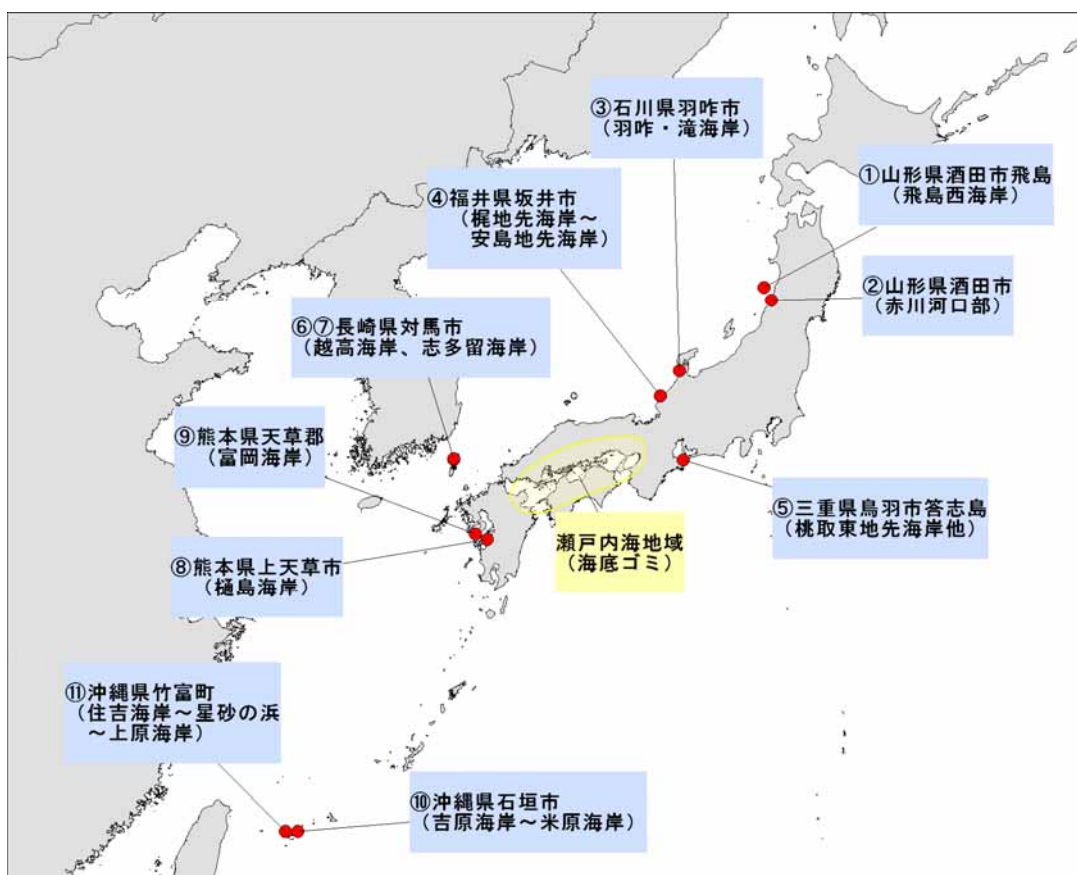


図 1 モデル地域

2 調査内容

本調査は、以下の項目の調査から構成される。

- クリーンアップ調査
- フォローアップ調査
- その他の調査
 - ・ 定点観測調査
- 検討会の実施

これらのうち、クリーンアップ調査については、これまでの方法と同様に 3 回実施する。漂流・漂着ゴミの削減方策に向けた主な検討事項としては「現状把握」、「発生抑制」、「除去」、「漂着防止」の 4 点が挙げられる。これらの検討事項と上記の調査項目との関係を図 2 に示

す。

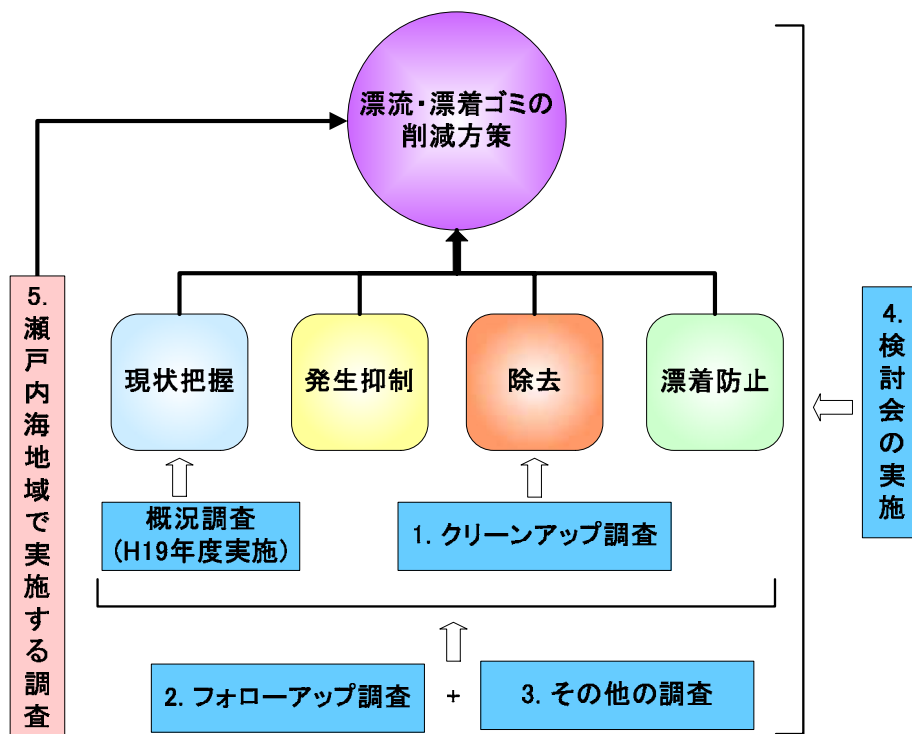


図 2 漂流・漂着ゴミ削減方針に資するための各調査項目の役割

3 地域検討会の目的

各モデル地域で実施する調査について、地域の状況や要望を踏まえて適切に実施し、調査結果等を速やかに地域にフィードバックするため、地域の担当者や地域住民等による地域検討会を組織する。議論を通じて地域関係者との連携を深め、効果的な調査の実施と当該地域での「地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方」を取りまとめることを目的とする。

4 調査工程

平成20年度	H20 年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H21 年1月	2月	3月
クリーンアップ調査	—		—	—		—						
フォローアップ調査			—	—			—					
その他の調査	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
総括検討会				第4回					第5回		第6回	
地域検討会			第4回					第5回			第6回	
漂流・漂着ゴミ対策に関する情報交換会										第2回		